

一ノ倉沢烏帽子沢奥壁南稜

◆2015年6月12日(金)~14日(日) 曇り/晴れ/雨 D・D・11

◆山行報告

天候の関係で6月14、15日の予定を2日早めて実施した。また、当初会山行の予定だったが都合のつかない人がいたので、個人山行として3人で実施した。

【6月12日(金)】曇り

中山駅発14時。水上のスーパー“ナナーズ”に立ち寄り、群馬県登山指導センターに着いたのは17時過ぎ。職員は1名、他の登山者はいなかった。20時過ぎに就寝。

【6月13日(土)】晴れ

3時起床。シュラフなどの余分な荷物はセンターの隅に置いておく。テールリッジは、取付き付近で雪渓が滑りやすかった。南稜テラスでは先に4人が準備をしていて、待ち時間は40分。クライミング開始時に後ろを振り返ると、なんと12人が並んでいた。出発が少し遅れたら、2時間以上の順番待ちをすることになったかも。

1週間前にも南稜を登っているので、7ピッチの終了点まで順調だった。

終了点でロープをたたみ、草付き、ルンゼ状の岩場を登り、烏帽子尾根に出た。

5ルンゼの頭はアンザイレンして登った。さらに草付きの急登を抜けると、一ノ倉岳頂上左肩に飛び出た。国境稜線の登山道から谷川岳山頂を経て、肩の小屋到着。

終了点から懸垂下降で降りるより、国境稜線を抜けた方がアルパインクライミングの醍醐味だと思った。

天神平ロープウェイは10年に1回のワイヤーの交換のため休止。

運転していれば余裕で下山できたが、肩の小屋に泊ってまったりとした。

3:42 登山指導センター~4:25 一ノ倉沢出合 4:35~5:05 テールリッジ 5:42 中央稜
取付き~6:10 南稜テラス 6:50~9:50 終了点 10:10~12:32 一ノ倉岳 12:55~
14:10 肩の小屋

【6月14日(日)】雨

朝方から雨が激しく降ったので、小降りになるのを待って下山開始。西黒尾根が濡れていて滑りやすいので、天神尾根から田尻尾根を下山した。田尻尾根はぬかるんでいて作業道手前に滑りやすい箇所が数十メートルあった。雨具を着ていたがかなり泥だらけになった。

6:45 肩の小屋~8:10 田尻尾根分岐 8:13~9:40 登山指導センター着



一ノ倉沢概念図



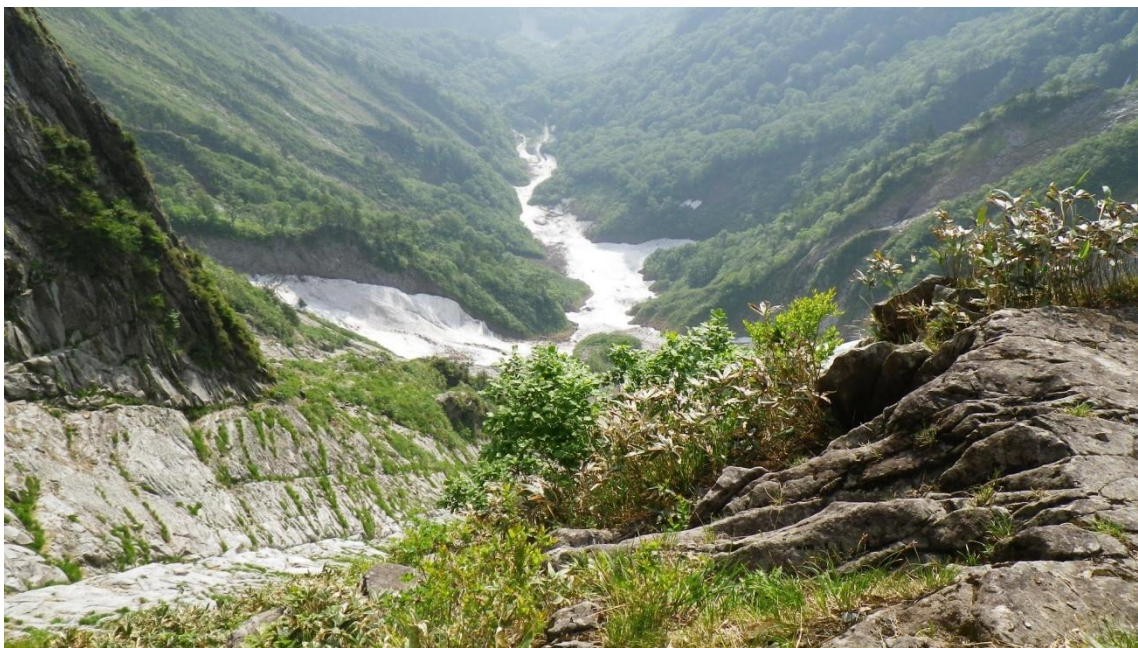
一ノ倉沢出合からの岩場の全景



衝立岩取付きから



テールリッジから衝立岩取付きへ



南稜テラスから



終了点から見下ろす



烏帽子岩



第5ルンゼを無事通過し小休止



一ノ倉尾根から谷川岳



国境稜線から一ノ倉尾根



国境稜線から一ノ倉沢

[過去の山行記に戻る](#)